

令和5年度 鹿児島学習定着度調査結果

※ 県平均は、2月5日現在の速報値となっています。

- 実施日 令和6年1月16日、17日
- 受検者数 5年生 72名

【各教科平均通過率%】

年度 教科	R2	R3	R4	R5	※R5 県平均	県との差
国語	71.3	68.8	71.9	72.2	68.5	3.7
社会	70.4	84.6	74.8	79.3	65.3	14.0
算数	65.9	66.9	66.4	85.0	74.6	10.4
理科	71.6	59.3	68.2	85.6	75.4	10.2

【各教科領域等別通過率】

国語			
内容・領域別通過率		「基礎・基本」「思考・判断・表現」	
話すこと・聞くこと	58.2%	知識・技能	85.0%
書くこと	57.1%	思考・判断・表現	63.4%
読むこと	76.6%		
知識及び技能	85.0%		

社会			
内容・領域別通過率		「基礎・基本」「思考・判断・表現」	
地形・気候	83.6%	知識・技能	76.6%
農業	66.7%	思考・判断・表現	84.7%
水産業	80.2%		
工業	84.9%		
貿易	79.4%		

算数			
内容・領域別通過率		「基礎・基本」「思考・判断・表現」	
数と計算	85.7%	知識・技能	84.3%
図形	87.7%	思考・判断・表現	85.9%
測定・変化と関係	76.2%		
データの活用	90.5%		

理科			
内容・領域別通過率		「基礎・基本」「思考・判断・表現」	
物質・エネルギー	80.8%	知識・技能	88.0%
生命・地球	90.5%	思考・判断・表現	82.7%

【国語】	【分析】 全体的な傾向 ○ 概ね当該学年の学習内容については定着が見られる。 (通過率の高くない項目) 1 資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫する。 2 目的や意図に応じて、集めた材料を分類したり関係づけたりしながら、伝え合う内容を検討する。 ○ 既習事項(下学年分)について、定着が十分とは言えないものがある。 1 主語述語の関係(小2) 2 修飾語被修飾語の関係(小3) 3 資料を読み、条件に沿って答える(書く)。(高学年) 4 文と文との意味のつながり(接続語)(中学年)
	【対策】 1 演習問題の実施 2 教材文を利用した文節同士の関係の確認(演習) 3 指定された条件でまとめる演習 4 授業のまとめ、日記、○字作文 等 5 資料を活用した意見文の作成(総合の時間等) ※ 文章量の多い問題に慣れる必要がある。(スキルトレーニング) WEB問題 活用力をつける問題の活用

【社会】	【分析】 全体的な傾向 ○ 概ね当該学年の学習内容については定着が見られた。 (通過率の高くない項目) 1 説明に必要な資料と必要でない資料を選択する問題。 2 土地利用の様子を読み取る問題。 3 資料から正しい情報を読み取る問題。 ○ 既習事項(下学年分)について、定着が十分とは言えないものがある。 1 地図記号を覚えていない(小3) 2 八方位を正しく理解していない(小4) 3 都道府県名を正しく理解できていない(小4)
	【対策】 1 演習問題の実施 2 都道府県名、地図記号の暗記 3 資料の選択、読み取りの演習 4 指定された条件でまとめる演習

【算数】	【分析】 全体的な傾向 ○ 概ね当該学年の学習内容については定着が見られる。 (通過率の高くない項目) 1 単位量あたりの大きさ わり算の意味(等分除、1あたり～)の理解 2 図形の組み合わせ 辺の長さなどに着目できていない 3 図形の面積 各図形の面積を求める公式の理解 4 資料をもとにした文章問題 問題文や資料のキーワードの読み取り ※ 全体的な傾向として、わり算(等分除、1あたり～)の問題で誤答が多く見られる。
	【対策】 1 家庭学習を活用した演習(応用問題) ※繰り返し問題に取り組ませる必要がある。 2 図形の指導(模型の活用)を通じた空間認知能力の育成、 →辺や角などの必要な構成要素に着目させる授業の実践 3 わり算については3年生から等分除、包含除の指導を丁寧に行う →単位に着目させ、意味を確認する。例)6個÷3人=1人あたり3個 など

【理科】	【分析】 全体的な傾向 ○ 概ね当該学年の学習内容については定着が見られる。 (通過率の高くない項目) 1 筋肉の伸び縮み 2 じ石の性質 3 電気を通す性質があるもの、じ石につく性質があるもの 4 物のとけ方(水温による変化) ○ 既習事項(下学年内容)について、定着が十分とは言えないものがある。 1 動物のからだのつくりと運動(小4) 2 じ石につけよう(小3) 3 明かりをつけよう(小3) 4 物のとけ方(小5)
	【対策】 1 可能な限り、実験や観察を通じた復習 2 WEB問題、活用力をつける問題への取組 3 家庭学習における演習問題への取組